

これまでの経緯

今回お示する「基本計画」については、近隣住民への説明や市民意見募集を行った上で、とりまとめました。



「海軍道路の桜並木に関する懇談会」について

2027年国際園芸博覧会や旧上瀬谷通信施設のまちづくりをきっかけに、海軍道路の桜並木のこれからについて検討を進めるため、地域の方々や公募区民による「海軍道路の桜並木に関する懇談会」を令和3年度に設置しました。

意見交換を行った結果、土地区画整理事業区域内（八王子街道付近～中瀬谷消防出張所）は、桜並木を再生していく方向で意見がまとまりました。

また、土地区画整理事業区域外（中瀬谷消防出張所～瀬谷中学校前交差点）の東側歩道部においても、桜並木を再生していく予定です。



意見交換の様子



樹木医による現地説明会

旧上瀬谷通信施設地区 新たな桜の名所づくりに向けた基本計画

背景

瀬谷区海軍道路（環状4号線）の桜は、毎年樹木診断の結果を踏まえ、直近10年で平均して毎年20本程度を撤去せざるを得ないなど、年々老木化が進んでいる状況にあります。

このため、2027年国際園芸博覧会や、旧上瀬谷通信施設地区の新たなまちづくりをきっかけとして、自然との調和を次の世代に繋げていくという考え方から、この機会に、桜をしっかりと再生していく必要があると考えています。

これまで検討を進めてきた、「海軍道路の桜並木に関する懇談会（以降、「懇談会」）」の検討結果や「（仮称）旧上瀬谷通信施設公園基本計画（案）」、「市民意見募集の結果」等も踏まえて、**新たな桜の名所づくりに向けた基本計画**をお示します。

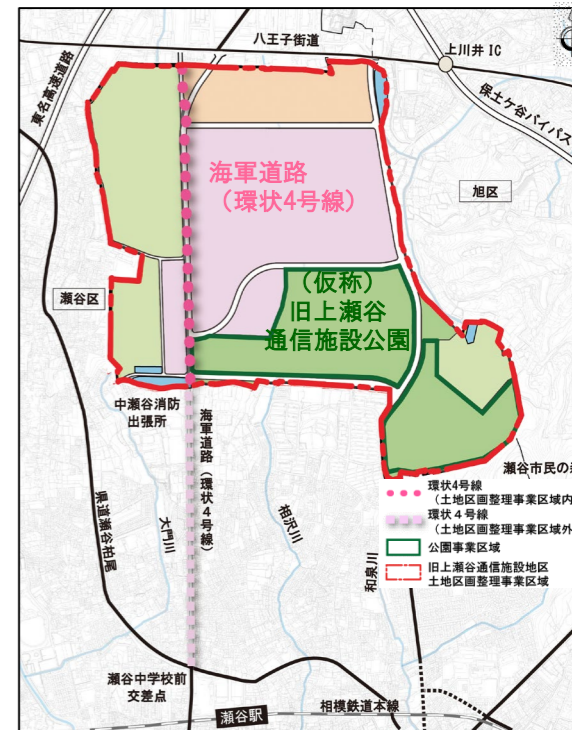


図1 位置図

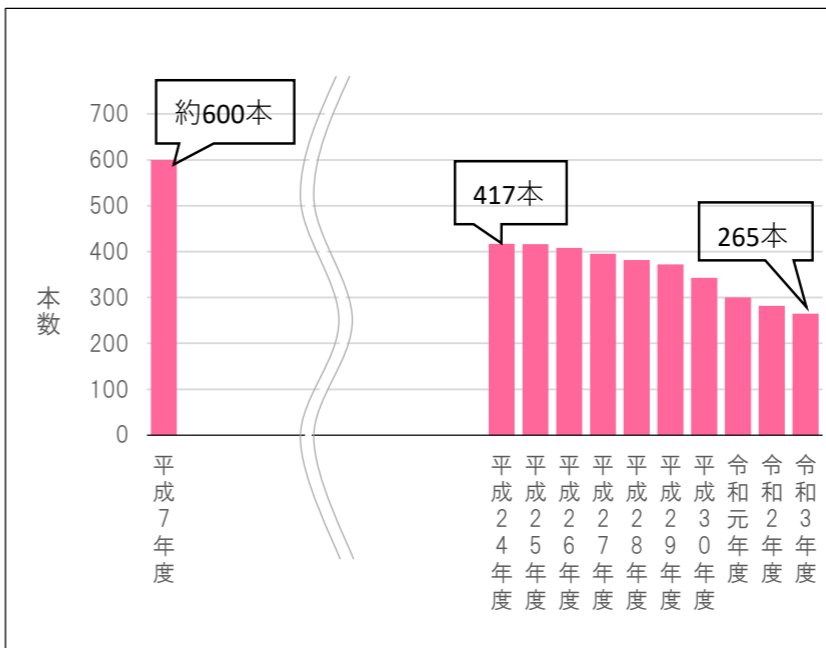


図2 海軍道路（環状4号線）のソメイヨシノ生育本数



撤去された桜跡

【参考】旧上瀬谷通信施設における土地利用計画



農業振興地区

賑わい施設などと連携した農産物の収穫体験や、滞在しながら農の魅力を楽しむ農体験、ICTなどを活用した質の高い農産物の安定生産と直売等による「収益性の高い農業」の展開、大学と連携した農業技術の研究など、他の地域へも波及する新たな都市農業モデルとなる拠点を形成します。

観光・賑わい地区

テーマパークを核とした複合的な集客施設が立地し、国内外から人を呼び込む観光と賑わいの拠点を形成します。

物流地区

東名高速道路や保土ヶ谷バイパスなどの広域的な幹線道路との近接性をいかし、新技術を活用した効率的な国内物流を展開する新たな拠点を形成します。

公園・防災地区

国際園芸博覧会のレガシーを継承する公園や災害時における広域的な防災拠点（消防・警察・自衛隊などの受入に必要な広域応援活動拠点としての施設・機能や広域避難場所としての機能）などを形成します。

【発行】令和4年10月

【問合せ先】横浜市都市整備局上瀬谷整備推進課

電話：045-671-2061 FAX：045-550-4098

【HP】「海軍道路の桜並木に関する懇談会」の議事要旨・資料、市民意見募集の結果は、HP上にてご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/jokyo/sonota/kamiseya/default20210315.html>

【HP】「（仮称）旧上瀬谷通信施設公園基本計画（案）」については、HP上にてご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/tsukuru/seibikeikaku/kamiseya.html>

年度	区画整理区域内				区画整理区域外		合計		
	総合判定				総合判定		本数	撤去	
	A	B1	B2	C	A~B2	C			
ソメイヨシノ	R2年度	57本	140本	47本	8本	38本	10本	282本	18本
		244本			撤去		撤去		
ソメイヨシノ	R3年度	42本	126本	63本	13本※1	34本	4本※2	265本	17本
		231本			撤去		撤去		

※1 C判定9本、道路管理者による維持管理上の撤去4本

※2 C判定2本、道路管理者による維持管理上の撤去2本

凡例 A：健全か健全に近い B1：注意すべき被害が見られる B2：著しい被害が見られる C：不健全

図3 海軍道路（環状4号線）のソメイヨシノ樹木診断結果



平成23年9月の台風で倒木した様子

新たな桜の名所づくりに向けた基本計画

基本計画の考え方について

瀬谷区の海軍道路（環状4号線）の桜は、年々老木化が進んでおり、2027年国際園芸博覧会や旧上瀬谷通信施設地区の新たなまちづくりをきっかけとして、自然との調和を次の世代に繋げていくという考え方から、この機会に、桜をしっかりと再生していく必要があると考えています。

取組① 桜の再生と新たな名所づくり

安心、安全に配慮しながら、地元の方々に親しみ愛され、世界中の人を惹きつける魅力ある桜の名所づくりに取り組みます。また、民有地内における桜等の植樹など、公民連携による取組も検討します。

- 海軍道路（環状4号線）の桜並木の再生（街路樹に適した桜）
- 公園内でのサクラ広場の整備
- 公園のシンボルとなる桜並木の整備

桜並木の再生事例



いずみ野駅付近



金沢区西柴

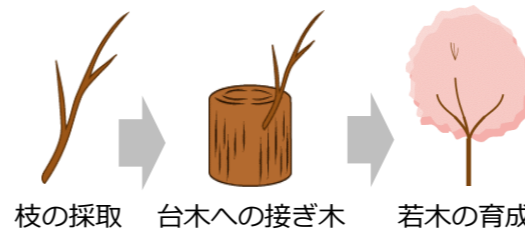
取組② 桜の記憶の継承

海軍道路（環状4号線）の平和を祈念して植樹された桜並木の記憶を次世代につなげるため、記憶の継承に向けた取組を市民の方々とともに検討します。

- 撤去した樹木の活用（教育活用、市民参加型による活動・取組）
- 既存樹木の移植
- 接ぎ木による若木の育成



撤去樹木をベンチとして活用



取組③ 桜を含む植栽を通じたコミュニティの形成

地域での植栽や各種イベントなど多世代にわたる市民参加での取組を進め、誇りと愛着をもてる桜の名所づくりを進めます。

- 地域が主体となったコミュニティ活動
- 学校など、教育機関と連携した取組
- 2027年国際園芸博覧会や将来のまちづくりに向けた市民参加型の取組
- 観光・賑わい地区や物流地区などの事業者との連携



学校などと連携して各所に花を咲かせる活動

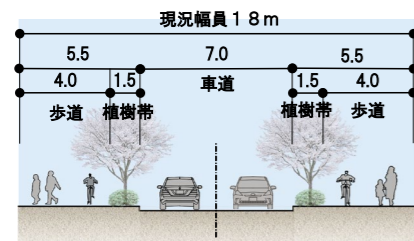


2027年国際園芸博覧会イメージパース

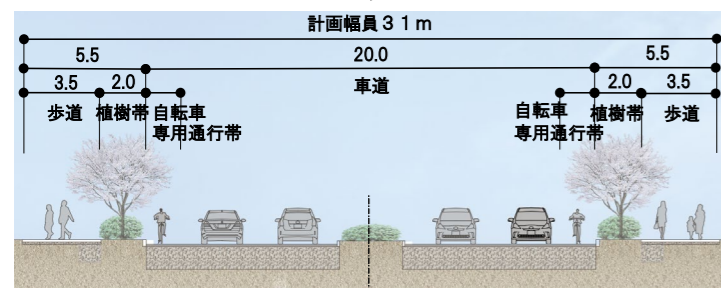
○海軍道路（環状4号線）の桜並木の再生

土地区画整理事業区域内（八王子街道付近～中瀬谷消防出張所）は、現況の道路幅員18mから31mに拡幅する計画です。拡幅後の歩道部において桜並木を再生する予定です。

現況



計画



土地区画整理事業区域外（中瀬谷消防出張所～瀬谷中学校前交差点）の東側歩道部においても、桜並木を再生する予定です。



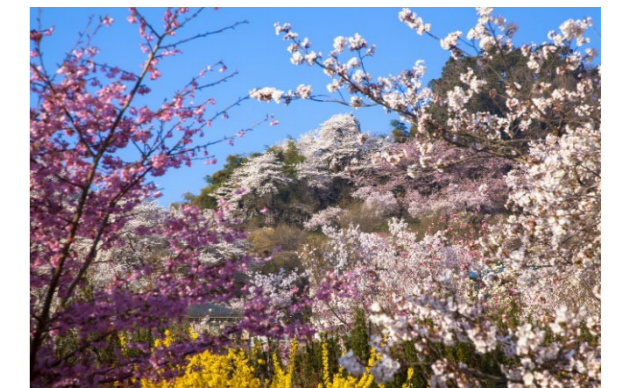
○（仮称）旧上瀬谷通信施設公園における新たな名所づくり

○公園内でのサクラ広場の整備



周囲に桜のある広大な草地広場。地域の祭りやイベントにも活用。災害時には自衛隊などの活動拠点やヘリコプターの発着も可能。

○様々な品種のサクラの植栽例



花の色や開花時期の異なる多様な品種の桜を植栽することにより、新たな桜の名所づくりを進めます。
※なお、写真はイメージです。

○公園のシンボルとなる桜並木の整備



公園のシンボルとなる主要な園路沿いに配置するソメイヨシノの並木